

第12回（2016年）審査講評

各賞の講評

ユニークデザイン部門

第1位（OBK賞）： YDK-RR（秋田工業高専）

これまでにない奇抜な形状をもつ機体を設計し、低速飛行、旋回飛行から高速飛行に至るまで安定した飛行を実現した点を評価する。

第2位（新日鐵住金賞）： フライングマンタ（東京農工大）

実機では考えられないような、空虚重量の1.5倍ものペイロードを積載して飛行できる機体を発想し、その飛行を実現させた点を評価する。

ベストプレゼンテーション賞

フロムページ賞： はやぶさ（山口大学）

CAD図面も活用して、的確に機体の概要をポスター上で説明を行った点を評価する。

住友精密工業賞： よこりよくん（山口大学）

横力を活用することで、バンク角無しの旋回飛行を可能にする原理と機構についてポスター上で明確に示した点を評価する。

ベストデザイン賞

ボーイング賞： ZUNPOX（豊田工業高専）

推力偏向機構を用いることで、動翼を使わずに飛行を可能とさせる機体設計を行った点を評価する。

エアバス賞： KADUBE-NDA（秋田工業高専）

出場機体の中で唯一自動着陸をあと一步のところまで成功するまで、自動制御機構を有する機体を設計した点を評価する。次回は自動着陸の成功を目指してほしい。

ベストパイロット賞

ANA賞： Aleyone（東京農工大）

バイコプター型という通常とは異なる機体形態のマルチコプターを安定して飛行させた操縦技量を評価する。

JAL賞： YDK-RR（秋田工業高専）

重心位置のずれを活用して機体を転回させる操縦技術と飛行の最後で垂直着陸を成功させた点を評価する。

ベストクラフト賞

Jamco 賞： SNOOPY（東京都立産業技術高専）

これまでになく高速で、かつ安定した飛行を実現する飛行船を設計製作した点を評価する。この後の飛行船型飛行ロボットのスタンダードになり得る機体であろう。

KYB 賞： Alpha（東京大学）

機体の工作精度が高く、美しい機体を製作した点を評価する。次回は自動制御機構が万全に動作することを期待する。